

1年学年便り

平成29年10月19日(木)
第9号 - 1
尼崎市立小田北中学校
(電話 06-6499-0005)

ただいま合唱練習中

10月26日(木)の合唱コンクールに向けて、合唱練習が始まりました。各パートに分かれて練習したり、クラス全体で声を合わせたりして、指揮者やパートリーダーを中心に練習しています。ときには体育館で本番さながらの練習をする日もあります。本番には元気な歌声を響かせることができるように頑張っていますので、是非、合唱コンクールおよび27日(金)の総合文化発表会に足をお運びください。

なお、本番が近づくと朝練をするクラスが増えてくると思います。合唱の朝練がある場合、登校する時間がふだんよりも30分程度、早くなります。お弁当の準備などがたいへんだとは思いますが、よろしくお願ひします。



体育館の舞台上で練習する1組の生徒を
やさしいまなざしで見守る増田先生



視聴覚室で練習する2組の生徒
ピシッとした姿勢で練習しています



音楽室で練習する3組の生徒
今から模範合唱のCDをきいて音程を確認します



男女仲良く廊下で練習する4組の生徒
自分たちで協力して練習できています

合唱コンクール・総合文化発表会の日程

1年合唱コンクール 10月26日(木) 9:50~10:40
発表順 3組 2組 1組 4組
合唱コンクールの上位2クラスが総合文化発表会に出場します。

総合文化発表会 10月27日(金)
舞台発表(午前の部) 9:00~11:10
保護者向け展示発表 11:30~12:50
舞台発表(午後の部) 13:00~15:25

後日、プログラムを配付します。



尼崎市立中学校総合体育大会

10月21日(土)に、尼崎市立中学校総合体育大会が開催されます。1年生からは次の生徒が出場します。精一杯がんばってきてください。

男子4×100mリレー	上原 晟	上田 一心	林 悠斗	福山 泰和
女子100m	土江 来奈			
女子4×100mリレー	橋本 萌生	陶山 遥	板田 優希	諸江 優奈

宿泊学習の作文紹介

1年1組 谷相 柚季

私の係の仕事は、班長です。みんなをまとめたり、みんなを並べせたり、みんなが早く行動できるように呼びかけをしたりします。最初は「前から座って」と言っても、前から座ってくれなかったり、前にならえしてくれなかったりしたけれど、最後は、みんな前から座ってくれたり、前にならえしてくれたりしました。よかったなと思いました。

私が楽しいと思ったのはキャンプファイヤーと飯ごう炊さんです。キャンプファイヤーは、みんなでゲームをしたり、歌ったりして楽しかったです。聖徳太子ゲームでは、1組は正解しなかったけど、クラス全員が協力できたのでよかったなと思いました。バクダンゲームは、みんな罰ゲームにならないようにがんばっていておもしろかったです。猛獣狩りに行こうよは、罰ゲームをやらないように、みんな走って人を探していておもしろかったです。歌を歌うときも、しっかり歌えてよかったなと思いました。

飯ごう炊さんでは、カレー係で、野菜を切ったり、カレー粉を入れたりする係でした。飯ごう炊さん場の水道の水は冷たくてびっくりしました。玉ねぎを切る時に、家で切ると

きは目が痛くなるのに、痛くならなかったのでよかったなと思いました。カレー粉を入れる時に、けむりが目に入って痛かったです。でも、みんなで協力して作ったカレーは、とてもおいしかったです。

この宿泊学習で学んだことは、みんなで協力して動くということです。みんなが協力しないと静かにならなかつたり、次の話に進まないからです。この宿泊学習をいかして、色々なことに挑戦していきたいです。

班長として宿泊学習に臨み、みんなの成長を実感できたようですね。みんなが成長できたのは、班長たちが自分の仕事をきちんとやり遂げてくれていたことも、大きな要因だと思います。ご苦労様でした。

1年1組 鶴山 千宙

ぼくは宿泊学習の話をしてします。まず宿泊学習の前のことです。自分はキャンプファイヤーで、クラスの目標をたいまつを持ちながら言います。そのリハーサルで声を思いっきり出したのですが、ダメだと言われました。次に言ったときは、ましになっていたそうでした。さらに班長という仕事もあり、みんなのまとめ役を受けました。

そして当日、自分は不安になりながらバスに乗りました。だんだんと不安が消えていき音楽が流れると盛り上がり、そのまま八千高原に着きました。みんな騒がしく、怒られたりしましたが、昼食を食べ始めました。

そして、登山が始まりました。最初は順調でしたが、E地点から足がつってしまいました。その痛みにも耐えながらも、山頂手前で痛みにも耐えきれなくなり、座って休んでいたところに中垣くんがきて、大丈夫と声をかけてくれました。そして、足をマッサージしてくれて、とてもましになりました。下山では、山本先生が足の治療をして、G地点まではとても楽に下りられました。付き添ってくれた人が8人ぐらいいて、自分はそのやさしさにも感動して、泣きそうになりました。迎えに来た人の車に乗り白樺館に向かっているときに、付き添ってくれた人たちが手を振ってくれて感動しました。

その日の夜、みんなでキャンプファイヤーを行いました。最初の儀式をしていたとき、本音を言うとぼぼぼぼ寝ていました。次にみんなで、楽しむゲーム。最初は猛獣狩りに行こうよ。だいたいみんな近くの人と組を組んでいました。さらに、罰ゲームが尻字だったため、焦っていました。2つ目は爆弾ゲームです。負けた人は風船を手で割るという罰ゲームで、男子たちは女子に割らせようとしていました。結果、1回目女子、2回目女子、3回目は2つで、女子、男子でした。最後の聖徳太子ゲームは2、3、4組は1点、1組は0点と負けてしまいましたが、準優勝でした。最後の儀式、自分はクラスの目標を大声で言いました。そしてもちつきをして就寝しました。

2日目には、飯盒炊爨はんごうすいさんをしました。みんな手際がよく、10時半ぐらいに出来てしまい、バスでお腹がすいてしまいました。

この2日間で、みんなの優しさ、性格などがわかりました。これからも、みんなと仲良く、クラス目標を守っていきたいと思います。

登山では、足を痛めてしまいたいへんでしたが、みんなの優しさをたくさん感じる事ができて、いい体験になりましたね。鶴山くん以外にも、みんなの優しさがにじみ出る場面を書いていた人がたくさんいました。さりげない優しさをうれしく思います。

1年2組 陶山 遥

宿泊学習では、班やクラスみんなの力を合わせて、登山をしたり、キャンプファイヤーや、お餅つきをしました。登山は、班で登りました。急な坂道や長い階段があったけど声をかけ合ったり、手をつないだりして、頂上まで行けました。途中でしんどくなったけど、友達と声をかけ合いました。

キャンプファイヤーは、3つのゲームをして、どのゲームも楽しくてみんなで盛り上がりました。クラスで考えるゲームもありました。目を閉じて、話を聞いたりもしました。

キャンプファイヤーの後のお餅つきも、クラスみんなで協力してお餅を作りました。集合をするときは、時間を見たり、放送をよく聞いたりして、集合時間に遅れないようにしました。みんながそろうまで、しゃべらずに静かにしました。

2日目の朝に、クラスごとで、ラジオ体操と校歌を歌いました。クラス全員で声を出しました。

最後の部屋チェックは、部屋に落ちている髪の毛を拾ったり、洗面所の水をふいたり、布団をきれいにたたんだりして、班のメンバーで部屋をきれいにしました。班長は、並ばせたり、みんなをまとめたりしていました。

早く並んだり、静かに待つということ、宿泊学習で終わらずに、集会や朝礼などの学校生活で生かそうと思いました。

宿泊学習では、1日目にできなかった行動が2日目にはできるようになったり、出発式のようにと解散式のように別の集団のように変化したりと、2日間で目に見えて成長しました。大事なことは、これを宿泊学習だけで終わらせないことです。

1年2組 長澤 遥輝

この宿泊学習で学んだことはいっぱいあります。それは、班のみんなと「協力」ということです。その協力を感じたシーンは5つあります。

1つは登山の1シーンです。その時に、今村くんが足をくじいてしまいました。その時に、ぼくと山上くんと松原くんで、今村くんの荷物を持ったり、ペースに合わせたりしました。この時に、協力っていいなと思いました。

2つ目は登山のもう1つのシーンです。前日、雨が降っていて、土の部分が滑りました。そしてこけて崖につかまりました。本当にまんがのようでした。でも、さっきの松原くんと山上くんが手を引っぱって助かりました。この2人は命の恩人です。

3つ目は部屋の片付けです。みんなで布団をたたみ、枕カバーをたたんで先生に見てもらおうと「これは完璧や。すばらしい。」と言ってもらって、一発で合格できました。

4つ目は飯ごう炊さんです。ぼくは火の係で、火をおこしていると目に煙が入って涙が出ました。しかも、班のみんなでカレーを食べていると、ご飯はまだ炊けていなくて、めっちゃ固かったです。でもカレーはおいしかったのでよかったです。

5つ目は飯ごう炊さんの片付けの時です。片付けの時、班の人達と飯ごうをこすっても全然とれませんでした。でも、富田くんのパワーで少し落ちてクリアできました。

この宿泊学習は、ぼくに「協力」の大切さを教えてくれました。この「協力」を生かしてこの先もがんばりたいです。

たった1泊2日のあいだに、5つもの協力のシーンに遭遇するとは、奇跡ですね。みんなが、宿泊学習のあいだ中ずっと、互いに協力できていたからこそそのなせるわざですね。

1年3組 品川 悠芽

私が宿泊学習の中で一番の思い出となったのは、登山です。去年は天候が悪く、登れなかったのですが、今年は晴れて登ることができました。

私の班は7人班で、はじめは一緒に登っていたのですが、途中ではぐれて4人で登っていました。はじめは、「簡単に登れるだろう。」と思っていたのですが、思ったよりも道のりが長かったです。登山の中でも上りの道がつかなく感じました。木の丸太の階段があったり、地面がしめっていて滑りやすくなっている所があったりして少しこわかったです。この時は、「早く、頂上に着かないかな。」とばかり思っていました。がんばって登ってやっと着いた頂上の景色はすごくきれいでした。下りの道はゆるやかで楽に感じました。余裕も出てきたので友達としゃべりながら下りました。とても楽しめました。

もう1つ楽しかったことがあります。それは部屋での時間です。みんなではしゃいでいる時は楽しかったです。夜、寝る前もまだしゃべり足りない感じで、もっと起きていたかったなと思います。ふだんは、ほとんど話さなかった人とも、この日はたくさん話せました。寝る時間を過ぎて、しゃべっていて、先生が部屋に来ておこられてしまったけれどギリギリまでしゃべれて楽しかったし、いい気持ちで眠ることができました。

就寝前のおしゃべりが、宿泊学習の醍醐味ですね。布団の中で話をすると、なぜだか話はずんで、楽しいです。ふだんはあまり話をしなかった人とも話げできたことが、すばらしい収穫でした。

1年3組 平良 響希

ぼくがこの宿泊学習で学んだことは、みんなで協力したら、何事でもよくなるです。なぜこのことを書こうとしたかという、ぼくたちは始めの方は、並ぶ時にみんな無駄話が多かったんですけど、だんだんとみんながまとまってくるようになってきました。ぼくも自分自身、とても気づいてきました。特にすごいと思った時は、最後の退館式です。みんな、ほぼ頭も動いていなかったと思います。

次に、ぼくが楽しかったのは、キャンプファイヤーです。舞台に出て、2回も尻字をやらされました。そのときは、めちゃくちゃ恥ずかしかったけど、今となればいい思い出です。あの時、自分でも思ったんですけど、結構、盛り上げられたんじゃないかと思いました。とても楽しかったです。

夜ご飯はすき焼きでした。とてもおいしかったです。最後の最後の汁まで全て飲み干しました。とてもおいしかったです。なぜ汁も飲めたかという、急に尾上くんがご飯を入れて雑炊にしようと言いました。正直、その時ぼくは、もちの分を残しておいたので、「え～、いや～」と思ったけど食べました。そのおかげで、もちがあまり食べられませんでした。

山登りでは、想像してたよりとてもきつかったです。でも楽しかったです。途中で3回こけました。結構、痛かったです。そして頂上に着いた瞬間、すごいなあと思いました。景色がよかったです。

みんなが協力し、成長していったことを身近に感じたようですね。楽しむ時は楽しんで盛り上がり、きちんとするべき時には静かにして集中する。そのメリハリやけじめが大切ですね。

1年4組 徳田 聖花

私は、この2日間でみんなの絆が深まったと思います。理由は、登山や飯ごう炊さんで、みんなで協力し合っていたからです。私は、4組の4班だったので、登山の時は一番後ろで歩いていきました。私たちの班は、久保田先生も一緒に登山をしました。最初はみんな余裕そうに登っていたけど、途中からみんな疲れたり、お茶を飲んだりしていました。そして、半分ぐらいに着くと、みんながヤッホーと叫ぼうと言ったので「ヤッホー」と班のみんなで山の方へ向かって叫びました。そして、1回目に戻ってこなかったで、2回目から久保田先生も一緒にヤッホーと叫びました。すると、少し待つと山の方からヤッホーと聞こえたので、班のみんなで拍手をしながら喜びました。とてもうれしかったです。そして、みんなで協力して頂上まで登りきりました。みんなが頂上についた時は、絆が深まったなと思いました。そして、達成感を感じました。そして、山頂で写真を撮って、山を下りました。

私は、何でもみんなで助け合ったり協力し合ったりすると、絆が深まったり達成感を感じたりすることが分かりました。これからも、宿泊学習をもとに、協力し合えたらいいなと思います。

やまびこの話は、宿泊学習の次の日の集会で久保田先生がお話ししていましたね。1回目であきらめずにもう1回挑戦し、成功したことがよかったですね。あきらめない気持ちが功を奏しましたね。

1年4組 中垣 陽向

ぼくは、宿泊学習に行ってきたたくさんの事を学びました。

まず最初に学んだことは、一人が遅れるとみんなが遅れるということです。なぜそのことに気付いたかという、昼食の時やクラス写真の時、一人がだらだらしているとみんなが待っていることに気が付いたからです。

次に学んだことは、助け合いの大切さ、また協力した時の力の強さです。ぼくが一人では分からないことがあった時に、周りの人が教えてくれたり手伝ってくれたりしました。するとできました。ほかに、ぼくが困っている時に教えてくれたりしてくれました。宿泊学習はみんなやついて来てくださった先生、みんなの協力のできているんだなと思いました。

最後に感謝や自分のことだけじゃないということを忘れないということです。宿泊学習は、先生や友達、八チ高原のスタッフの方、みんなの親、カメラマンさん、色々な人の協力によってできています。なので、楽しいだけではなく、手伝ってくださっている方やぼくたちを喜ばせようとしてくれる方に感謝をし、その感謝を忘れてはいけなかったと思います。

ぼくは、宿泊学習に行って、いろんなことに対して考え方が変わりました。宿泊学習はとても勉強になったと思いました。

色々な人の協力があったからこそ、宿泊学習を無事終わることができたことに気づき、そんな人達に感謝の気持ちを持つに至ったのはすばらしい一言です。それは、ふだんの生活でも同じですね。友達や家の人や地域の方々に感謝しましょう。